

板橋区第二次文化芸術振興基本計画

平成24年度実施状況報告書

平成25年11月

板橋区

目次

1	板橋区第二次文化芸術振興基本計画の概要	1
	(1) 位置づけ	
	(2) 計画期間	
	(3) 重点目標	
	(4) 計画事業	
	①事業体系	
	②年次計画	
2	平成24年度の進捗状況の評価について	2
	(1) 評価の趣旨	
	(2) 評価の対象	
	(3) 評価の方法	
	①主管課による評価	
	②事務局による評価	
	(4) 評価の公表について	
3	平成24年度進捗状況	3
	(1) 進捗状況集計一覧	
	(2) 事業進捗状況一覧	
	(3) 進捗状況のまとめ	
4	個別事業進捗状況及び評価	8
5	計画の修正について	25
	(1) 新規事業	
	(2) 計画の前倒しとなった事業	
	(3) 計画を延伸した事業	
	(4) 事業終了となった事業	
	(5) その他の変更	
	①事業名の変更	
	②事業内容の変更	
6	次期計画の策定に向けて	28

1 板橋区第二次文化芸術振興基本計画の概要

(1) 位置づけ

本計画は、文化芸術振興ビジョン（以下、「振興ビジョン」という。）の理念を尊重し、施策の具体化を図るとともに、第一次文化芸術振興基本計画（以下、「第一次計画」という。）の基本的な方向性を受け継ぎ、区の文化芸術振興の計画的な推進を図るものです。

(2) 計画期間

平成23年度から27年度までの5か年とします。

(3) 重点目標

次の2点を重点目標に掲げ、取り組みの推進を図ります。

- 板橋区固有の文化芸術資源を積極的に活用し、板橋区ならではの文化芸術の発信に努め、文化芸術の息づくまちのイメージ形成を図る。
- 子どもたちが多様な文化芸術を見て、触れて、体験できる仕組みづくりに取り組み、子どもの持つ優れた感性や豊かな創造性を育む。

(4) 計画事業

①事業体系

本計画の57事業は振興ビジョンとの整合性を図るため、振興ビジョンで提示する4つの施策の柱と、その中で展開する11の基本施策に沿って体系化します。また、事業の類型を、以下の4つに分類して表記します。

- 重点事業：重点目標に該当する事業
- 新規事業：本計画期間内に新規に実施する事業（重点事業の一部を含む）
- 新登録事業：第一次計画期間内（18年度～22年度）にすでに実施しており、本計画に新たに登録する事業
- 継続事業：第一次計画から引き続く事業

②年次計画

計画事業の年次計画の表記は以下のとおりです。

- 検討：事業の内容・実施方法等の検討、その他実施に向けた条件整備を必要とする場合
- 実施：新規事業を実施する当初の年度。次年度以降は、継続または推進となる
- 継続：前年度と変更なく実施する場合
- 推進：事業を量的・質的に充実する場合、または、事業内容・実施方法等の改善、見直し、その他の変更を行う場合

2 平成24年度の進捗状況の評価について

(1) 評価の趣旨

板橋区第二次文化芸術振興基本計画では、計画の推進の充実を図るため、毎年度事業ごとの実施状況を踏まえ、進捗状況の自己評価を行い、平成27年度の計画最終年度に向けた進行管理を図っていきます。

(2) 評価の対象

板橋区第二次文化芸術振興基本計画（平成23年度～27年度）の平成24年度の実施結果を評価します。

(3) 評価の方法

平成24年度の事業計画の進捗状況については、各所管課による自己評価を基に、区として事業の評価をしております。評価の基準は以下のとおりです。

(評価の基準)

【計画を超えて進捗】：計画を超えて進捗している。

【計画どおり進捗】：計画どおりに進捗している。

【概ね計画どおり進捗】：概ね計画どおりに進捗しているが、更に改善の余地がある。

【計画の見直し・繰り延べ】：計画に遅れが生じていたり、他の要因から計画の変更・見直しや繰り延べが必要。

【事業終了】：事業終了(計画完了)

(4) 評価の公表について

区民の皆様へ、ホームページ等を通して事業の進捗状況や取り組み状況についての情報を公開しております。

3 平成24年度進捗状況

(1) 進捗状況集計一覧

平成24年度の施策の柱ごとの実施状況は以下のとおりです。

施策の柱	合計	計画を超えて進捗	計画どおり進捗	概ね計画どおり進捗	計画の見直し・繰り延べ	事業終了
文化芸術の風おこし	22 (3)	0	20 (2)	1	1 (1)	0
歴史文化の記憶つむぎ	11 (1)	2	7 (1)	2	0	0
文化芸術の人そだて	13 (4)	0 (1)	10 (3)	2	1	0
文化芸術の土づくり	11 (2)	2	8 (2)	0	1	0
合計	57 (10)	4 (1)	45 (8)	5	3 (1)	0

※()内は再掲事業

- ・計画を超えて進捗(4件) … 「No29 散策ツアー」「No32 埋蔵文化財教材使用授業」
「No47 板橋区文化・国際交流財団ホームページ」「No49 いたばしまちあるきマップ」
- ・概ね計画どおり進捗(5件) … 「No7 板橋名人寄席」「No23 いたばし新能」「No24 大歌舞伎」「No36 子ども向けミュージカル」
「No43 板橋新進音楽家フレッシュコンサート」
- ・計画の見直し・繰り延べ(3件) … 「No4 「文化芸術月間」の事業展開」「No45 日本画教育法講座」
「No54 区内大学との文化芸術交流の推進」

(参考：平成23年度)

施策の柱	合計	計画を超えて進捗	計画どおり進捗	概ね計画どおり進捗	計画の見直し・繰り延べ	事業終了
文化芸術の風おこし	22 (3)	0	17 (3)	5	0	0
歴史文化の記憶つむぎ	11 (1)	2	6 (3)	3	0	0
文化芸術の人そだて	13 (4)	0	9 (3)	3 (1)	1	0
文化芸術の土づくり	11 (2)	2 (1)	9 (1)	0	0	0
合計	57 (10)	4 (1)	41 (8)	11 (1)	1	0

※()内は再掲事業

- ・計画を超えて進捗(4件) … 「No29 散策ツアー」「No30 観光いたばしガイドマップ」
「No47 板橋区文化・国際交流財団ホームページ」「No49 いたばしまちあるきマップ」
- ・概ね計画どおり進捗(11件) … 「No2 「落語のまち」の事業展開」「No8 ロビーコンサート」「No12 リラックスコンサート」
「No14 区民文化講座」「No16 学校開放」「No23 いたばし新能」「No24 大歌舞伎」
「No32 埋蔵文化財教材使用授業」「No35 アウトリーチ事業の推進」
「No36 子ども向けミュージカル」「No43 クラシック音楽オーディション」
- ・計画の見直し・繰り延べ(1件) … 「No45 日本画教育法講座」

(2) 事業進捗状況一覧

文化芸術振興ビジョン		第二次文化芸術振興基本計画				平成24年度 評価		
施策 の柱	基本施策	番号	類型	計画事業	所管			
文化 芸術 の 風 お こ し	個性あふれる文化芸術の創造	1	●	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		2	●	「落語のまち」の事業展開	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		3	●	美術館発信の美術デザインの普及	美術館	計画どおり進捗		
		4	◎	「文化芸術月間」の事業展開	文化・国際交流課、財団	計画の見直し・繰り延べ		
		5	◎	景観的視点を取り入れた街並みの整備	都市計画課	計画どおり進捗		
		6	○	ポローニャ・ブックフェア in いたばし	いたばしポローニャ子ども絵本館	計画どおり進捗		
	文化芸術へいざなう機会の充実		7	○	板橋名人寄席	文化・国際交流課、財団	概ね計画どおり進捗	
			8	○	ロビーコンサート	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
			[4]	◎	「文化芸術月間」の事業展開	文化・国際交流課、財団	〔計画の見直し・繰り延べ〕	
			[17]	◎	区民文化祭	文化・国際交流課	〔計画どおり進捗〕	
			9	◎	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館	計画どおり進捗	
			10	○	産業観光バスツアー	くらしと観光課	計画どおり進捗	
			11	○	かくしゃく講座	生きがい推進課	計画どおり進捗	
	文化芸術活動を行う場の充実		12	○	リラックスコンサート	子ども政策課	計画どおり進捗	
			13	◎	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
			14	△	区民文化講座	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
			15	△	区民創作講座	社会教育会館	計画どおり進捗	
	文化芸術活動の発表の機会の充実		16	○	学校開放	学校地域連携担当課	計画どおり進捗	
			17	○	区民文化祭	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
			18	○	庁舎ギャラリー	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
			[37]	△	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団	〔計画どおり進捗〕	
			19	○	平和絵画・原爆展	総務課	計画どおり進捗	
			20	◎	街並み景観写真展	都市計画課	計画どおり進捗	
			21	○	赤塚植物園講習室における作品展示	みどり公園課	計画どおり進捗	
	歴史文化の記憶つむぎ	伝統文化の継承	22	△	板橋音楽祭	生涯学習課	計画どおり進捗	
			23	○	いたばし薪能	文化・国際交流課、財団	概ね計画どおり進捗	
			24	△	大歌舞伎	文化・国際交流課、財団	概ね計画どおり進捗	
			[9]	◎	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館	〔計画どおり進捗〕	
			25	○	初夏・秋の日本庭園	みどり公園課	計画どおり進捗	
			26	○	いたばしの郷土芸能	生涯学習課、財団	計画どおり進捗	
		文化財の保存と活用		27	○	説経浄瑠璃鑑賞会	生涯学習課、財団	計画どおり進捗
				28	●	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課	計画どおり進捗
				29	○	散策ツアー	くらしと観光課	計画を超えて進捗
30				△	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課	計画どおり進捗	
31	△			文化財ふれあいウィーク	生涯学習課	計画どおり進捗		
32	○	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課	計画を超えて進捗				
33	△	文化財悉皆調査	生涯学習課	計画どおり進捗				

文化芸術振興ビジョン		第二次文化芸術振興基本計画				平成24年度 評価		
施策 の柱	基本施策	番号	類型	計画事業	所管			
文化 芸術 の人 そ だ て	次代の文化芸術を創造する人材の育成	34	●	(仮称)子ども文化芸術参加体験プログラム	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		35	●	アウトリーチ事業の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		36	○	子ども向けミュージカル	文化・国際交流課、財団	概ね計画どおり進捗		
		37	△	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		38	○	戦国かぶと作り体験	郷土資料館	計画どおり進捗		
		39	○	独楽(こま)回し遊び月間	子ども政策課	計画どおり進捗		
		40	△	オーケストラ鑑賞教室	学務課	計画どおり進捗		
		41	△	読書感想文コンクール	中央図書館	計画どおり進捗		
		[22]	△	板橋音楽祭	生涯学習課	[計画どおり進捗]		
		[28]	●	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課	[計画どおり進捗]		
		[32]	○	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課	[計画を超えて進捗]		
		[46]	○	いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニヤ子ども絵本館	[計画どおり進捗]		
		文化 芸術 を 育 て る 担 い 手 の 育 成	文化芸術を育てる担い手の育成	42	○	多文化共生の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
				43	○	板橋新進音楽家フレッシュコンサート	文化・国際交流課、財団	概ね計画どおり進捗
44	○			板橋落語会	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
45	○			日本画教育法講座	美術館	計画の見直し・繰り延べ		
46	○			いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニヤ子ども絵本館	計画どおり進捗		
文化 芸術 の 土 づ く り	多様な文化芸術情報の収集と発信	47	◎	板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築	文化・国際交流課、財団	計画を超えて進捗		
		48	△	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシエフ・ボード」	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		
		49	○	いたばしまちあるきマップ	くらしと観光課	計画を超えて進捗		
		[30]	△	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課	[計画どおり進捗]		
		50	△	学習・スポーツガイド	生涯学習課	計画どおり進捗		
		51	△	生涯学習団体・サークル名簿	生涯学習課	計画どおり進捗		
	文化芸術活動を 支える財政支援 の充実	文化芸術活動を支える財政支援の充実	52	○	文化芸術活動振興助成	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
			53	○	文化芸術活動振興顕彰	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
	文化芸術振興の 推進体制の充実	文化芸術振興の推進体制の充実	54	◎	区内大学との文化芸術交流の推進	文化・国際交流課	計画の見直し・繰り延べ	
			55	△	板橋区文化団体連合会の支援	文化・国際交流課	計画どおり進捗	
			[13]	◎	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課	[計画どおり進捗]	
			56	◎	板橋区文化・国際交流財団の組織・機能の強化	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
			57	○	国際文化交流の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	

※類型 ●:重点事業 ◎:新規事業 ○:新登録事業 △:継続事業

※網掛けは再掲事業

※財団:(公財)板橋区文化・国際交流財団

(3) 進捗状況のまとめ

評価の基準ごとの結果は、以下のようになっています。

【 計画を超えて進捗している事業 】

No	計画事業	所管
29	散策ツアー	くらしと観光課
32	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課
47	板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築	文化・国際交流課、財団
49	いたばしまちあるきマップ	くらしと観光課

【 計画どおり進捗している事業 】

No	計画事業	所管
1	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進	文化・国際交流課、財団
2	「落語のまち」の事業展開	文化・国際交流課、財団
3	美術館発信の美術デザインの普及	美術館
5	景観的視点を取り入れた街並みの整備	都市計画課
6	ポローニャ・ブックフェアinいたばし	いたばしポローニャ子ども絵本館
8	ロビーコンサート	文化・国際交流課、財団
9	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館
10	産業観光バスツアー	くらしと観光課
11	かくしゃく講座	生きがい推進課
12	リラックスコンサート	子ども政策課
13	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課
14	区民文化講座	文化・国際交流課、財団
15	区民創作講座	社会教育会館
16	学校開放	学校地域連携担当課
17	区民文化祭	文化・国際交流課
18	庁舎ギャラリー	文化・国際交流課
19	平和絵画・原爆展	総務課
20	街並み景観写真展	都市計画課
21	赤塚植物園講習室における作品展示	みどりと公園課
22	板橋音楽祭	生涯学習課
25	初夏・秋の日本庭園	みどりと公園課
26	いたばしの郷土芸能	生涯学習課、財団
27	説経浄瑠璃鑑賞会	生涯学習課、財団
28	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課
30	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課
31	文化財ふれあいウィーク	生涯学習課

No	計画事業	所管
33	文化財悉皆調査	生涯学習課
34	(仮称)子ども文化芸術参加体験プログラム	文化・国際交流課、財団
35	アウトリーチ事業の推進	文化・国際交流課、財団
37	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団
38	戦国かぶと作り体験	郷土資料館
39	独楽(こま)回し遊び月間	子ども政策課
40	オーケストラ鑑賞教室	学務課
41	読書感想文コンクール	中央図書館
42	多文化共生の推進	文化・国際交流課、財団
44	板橋落語会	文化・国際交流課、財団
46	いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニャ子ども絵本館
48	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシェフ・ボード」	文化・国際交流課、財団
50	学習・スポーツガイド	生涯学習課
51	生涯学習団体・サークル名簿	生涯学習課
52	文化芸術活動振興助成	文化・国際交流課、財団
53	文化芸術活動振興顕彰	文化・国際交流課、財団
55	板橋区文化団体連合会の支援	文化・国際交流課
56	板橋区文化・国際交流財団の組織・機能の強化	文化・国際交流課、財団
57	国際文化交流の推進	文化・国際交流課、財団

【 概ね計画どおり進捗している事業 】

No	計画事業	所管
7	板橋名人寄席	文化・国際交流課、財団
23	いたばし薪能	文化・国際交流課、財団
24	大歌舞伎	文化・国際交流課、財団
36	子ども向けミュージカル	文化・国際交流課、財団
43	板橋新進音楽家フレッシュコンサート	文化・国際交流課、財団

【 計画の見直し・繰り延べの事業 】

No	計画事業	所管
4	「文化芸術月間」の事業展開	文化・国際交流課、財団
45	日本画教育法講座	美術館
54	区内大学との文化芸術交流の推進	文化・国際交流課

4 個別事業進捗状況及び評価

(1) 文化芸術の風おこし 【個性あふれる文化芸術の創造】

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次計画	事業実施状況	
1	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区内で唯一、自然・歴史・文化が融合し武蔵野の香りを残す赤塚地区に着目し、観光分野等との連携を通じて、地域の文化芸術資源を積極的に活用した回遊性の高い事業を展開するなど、文化芸術の香るまちの形成と周知を図る。	実施	(1) 企画展「現代甲冑師」、開館40周年特別展「高島平蘭学事始」の開催及び農業まつり・梅まつりにおける赤塚城戦国絵巻武者行列を実施し、赤塚城及びその周辺の時代背景を考察した。(サムライ文化と重複) (2) まこも馬作り、しめ縄作り等、赤塚の農業文化を体験する事業を実施した。 (3) 伝統工芸展において、美術館及び郷土資料館のコラボ企画により、両館でそれぞれ所蔵している人間国宝「故関谷四郎氏」の作品を展示した。 ・現代甲冑師 4/21～6/24 8,215人 ・高島平欄学事始 10/6～11/25 6,553人 ・伝統工芸展 12/15～1/27 3,939人	計画どおり進捗 農業まつり・梅まつり会場で赤塚城戦国絵巻武者行列を恒例的に行うなど、区民が郷土資料館、美術館、赤塚溜池公園、赤塚城址といった赤塚地域を回遊できる事業の定着化が図られてきた。また、美術館の資料を郷土資料館で展示するなど、施設間のコラボ企画による展覧会を開催した。
2	「落語のまち」の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区にゆかりの落語家と連携した出前落語の実施など、区内の豊富な落語の人材・資源を活かし、現行の落語事業を含めた「落語のまち」の事業展開を図り、区の文化芸術ブランドのイメージ構築を図る。	実施	板橋落語会、板橋名人寄席、その他共催事業として落語会を開催した。また、出張落語を1回開催した。 ・板橋落語会(文化会館) 6/6 170名、10/3 196名 2/7 254名 ・板橋名人寄席(文化会館) 6/27 934名 1/18 598名 ・共催事業 柳の家の三人会 (文化会館) 5/22 1,068名 二人会(文化会館) 3/2 679名 ・アウトリーチ事業 (志村第三中学校) 2/20 1年生172名 教師8名	計画どおり進捗 板橋区在住の若手落語家による板橋落語会、高名な落語家による板橋名人寄席など、既存の「落語のまち」事業の展開を進めるとともに、平成24年度から区にゆかりのある落語家が中学校で出前落語を行うアウトリーチ事業を開始した。
3	美術館発信の美術デザインの普及 美術館	区内商店街や企業等の広告に、美術館所蔵の古美術品の絵柄をはじめ、美術的なデザインの活用を促し、美術館が発信する文化芸術ブランドの演出や、区の文化芸術イメージの向上を図る。	実施	区立美術館所蔵作品絵柄を活用した。 4件 (区内企業等) ・酒井抱一「白梅鶯」商品案内のポストカード (区外企業等) ・柴田是真「猫鼠を覗く図」文庫の表紙 ・狩野一信「源平合戦図屏風」能・狂言講演チラシ ・狩野岑信「七福神図巻」祇園祭の菊水鉢の胴懸4枚	計画どおり進捗 産業振興課の協力を得て、区内企業の利用促進を図り、商品案内ポストカードへのデザイン提供を1件、また、京都祇園祭「菊水鉢」の胴懸への提供など区外企業等へのデザイン提供を3件行った。

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次計画	事業実施状況	
4	★「文化芸術月間」の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	「文化芸術月間」を設定し、区民文化祭や区民まつり等との事業連携、区内の様々な地域・施設との協働の検討など、板橋区ならではの文化芸術による賑わいを感じられるイベントの集中展開を図る。	実施	例年どおり10月から11月にかけて区民文化祭をはじめ、様々な事業を実施した。文化団体連合会や財団と検討を重ね、さらに文化芸術に親しんでもらうため、PR等の充実を図ることとする。	計画の見直し・繰り延べ 区民文化祭等従来の事業は実施したが、新たに月間としての事業は行わなかった。イベントの集中展開による「文化芸術月間」の設定は、「いたばし未来創造プラン」の成長戦略と重点政策を十分踏まえ、翌年度以降に繰り延べることにした。
5	★景観的視点を取り入れた街並みの整備 都市計画課	周辺景観に配慮した街並みの魅力を高める協議(法に基づく届出)の実施、地域の歴史・風土等を反映した特色ある公共施設整備の推進など、景観計画の取り組みを通じて、まちに対する愛着や誇りを醸成する。	推進	景観シンポジウム等を実施した。 ・景観事前協議物件数 159件 ・同届出書審査物件数 131件 ・景観シンポジウム 3/22 グリーンホール (内容:基調講演、パネルディスカッション、景観写真展及び表彰式)	計画どおり進捗 景観計画の取り組みを通じて、まちに対する愛着や誇りを醸成するため、計画の普及・啓発活動の一環である第2回景観シンポジウムを開催した。
6	ポローニャ・ブックフェアいたばし いたばしポローニャ子ども絵本館	「ポローニャ児童図書展」から寄贈された新着絵本を中心に、いたばしポローニャ子ども絵本館蔵書の展示を行い、世界の国々の芸術や文化に触れる機会を提供するとともに、絵本を通じて文化芸術への関心を高める。	推進	ポローニャ・ブックフェアを実施した。 実施期間:8/18～8/26 会場:成増アートギャラリー 来場者数:2,617人 内容 ①ポローニャからの新着絵本展示 ②板橋区制80周年記念展示 ③震災に遭った日本への世界の絵本画家によるイラストを展示(協力:㈱アート絵本) ④特色ある絵本館蔵書展示 ⑤おはなし会	計画どおり進捗 区制80周年記念の80年にちなみ、「時代をつなぐ絵本」と題して、約80年前に出版された絵本や、生誕80年を迎える絵本作家の作品を紹介するとともに、前年度から継続して、東日本大震災に遭った日本に世界の絵本画家から送られた応援イラストとメッセージを展示するなど、特色のあるポローニャ・ブックフェアいたばしを開催した。

【文化芸術へいざなう機会の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次計画	事業実施状況	
7	板橋名人寄席 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	人気実力のある落語家を中心として、漫才・漫談などの花形芸人を招致し、「落語のまち」にふさわしい質の高い芸を鑑賞できる名人寄席を開催する。	推進	板橋名人寄席を開催した。 6/27 934人 文化会館 1/18 598人 文化会館	概ね計画どおり進捗 人気・実力のある落語家等を招いて「落語のまち」にふさわしい、質の高い芸を鑑賞する名人寄席を年2回、文化会館大ホールで実施した。前年度に比べ、入場者数が伸びなかった。

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
8	ロビーコンサート 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区役所庁舎や区内施設等を会場に、クラシックをはじめ邦楽や民俗楽器の演奏など、音楽に接する機会と憩いの空間を提供し、幅広いジャンルの音楽を身近に親しめる場の推進を図る。	推進	南館が改築中であるが、区役所本庁舎以外の場所を使用して、年8回開催することができた。 6/22 赤塚支所 100人 7/20 仲町地域センター 50人 9/20 赤塚支所 100人 10/18 文化会館1Fロビー 130人 11/10・11 農業まつり会場 500人 12/17 下赤塚地域センター 100人 1/10 赤塚支所ギャラリー 80人 3/14 東京都健康長寿医療センター 250人	計画どおり進捗 南館改築中のため、本庁舎以外の区内施設等を会場にクラシック音楽や箏・尺八など、幅広いジャンルの音楽やパフォーマンスを身近に親しめるこいの空間を年8回提供した。
4 再掲	★「文化芸術月間」の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	「文化芸術月間」を設定し、区民文化祭や区民まつり等との事業連携、区内の様々な地域・施設との協働の検討など、板橋区ならではの文化芸術による賑わいを感じられるイベントの集中展開を図る。	実施		再掲
17 再掲	区民文化祭 文化・国際交流課	文化会館・美術館等を会場に、板橋区文化団体連合会の活動をはじめ、区民の多彩な文化芸術活動の成果を集中的に発表する機会を提供し、文化芸術に係る活動の活性化と意識の向上を図る。	推進		再掲
9	★“サムライ文化と芸術の世界” 郷土資料館	区内在住の甲冑師や赤塚城戦国絵巻武者行列サポート隊の協力を得て、侍の衣装・装具・武具等の芸術的価値を再現し、展示会や着付け体験等を通して、江戸時代を中心とする“サムライ文化”を発信する。	推進	企画展「現代甲冑師」、鎧着付け体験、農業まつり及び梅まつりにおいて赤塚戦国絵巻武者行列を実施した。 ・企画展 4/21～6/24 8,215人 ・鎧着付け体験 5/5 61人 3/3 20人 ・武者行列 11/10・3/2 9,300人	計画どおり進捗 農業まつり・梅まつり会場で行う赤塚城戦国絵巻武者行列を恒例的な行事として定着させるとともに、鎧着付け体験の実施、企画展「現代甲冑師」を開催するなど、江戸時代を中心とした“サムライ文化”を発信した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
10	産業観光バスツアー くらしと観光課	企業の工場や機械等の産業文化財、製造工程等を公開し、都内有数の工業集積地に成長した区の歴史的エピソードなどを含め、肌で感じるツアーを通じて区のものづくり文化の継承・発展を図る。	推進	バスツアーを実施した。日本金属㈱板橋工場、三鈴電工販売㈱、ガトーマスダ高島平本店、日経印刷㈱グラフィックガーデンに立ち寄り、区を代表する印刷業の最新技術や金属の圧延、食品の衛生管理、太陽光発電など様々な企業の技術やものづくりの見学を行った。 ・バスツアー 3/21 20人	計画どおり進捗 区を代表する印刷業の最新技術や金属の圧延、食品の衛生管理、太陽光発電など様々な企業の技術や区内の産業拠点を見学することで板橋区のものづくり文化を感じてもらったツアーを実施した。また、ツアー参加者のアンケートの結果では、100点満点中93.2点という高い評価を得ている。
11	かくしやく講座 生きがい推進課	60歳以上を対象に、書道、茶道、華道の講習とその作品発表会を実施し、他の講座参加者との交流を図るなど、高齢者に生き生きとした潤いのある生活と地域とのふれあいを深める機会を創出する。	推進	書道・華道・茶道それぞれの講座を3期実施した。 年間受講者数 ・書道420人・7教室 ・華道254人・6教室 ・茶道126人・3教室	計画どおり進捗 高齢者の生きがい支援の一助となる「かくしやく講座」を実施した。講座及び作品展を実施することにより、受講者のモチベーションアップ、継続受講者の増が図られた。
12	リラックスコンサート 子ども政策課	児童館による在宅子育て支援の一環として、子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるように、器楽合奏などの演奏会を開催する。	継続	区制80周年記念事業の一環として、妊娠中の不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるように、「ケロポンズと遊ぼう」コンサートを実施した。 ・11/14 1,000人 文化会館	計画どおり進捗 区制80周年記念事業の一環として、妊娠中の不安や悩みを解消し、リラクゼーションを得られるよう、「ケロポンズと遊ぼう」コンサートを開催した。ほぼ定員に達する、好評を得たコンサートとなった。

【文化芸術活動を行う場の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
13	★指定管理者制度による施設運営の充実 文化・国際交流課	平成23年度から導入される指定管理者制度による文化会館・グリーンホールの施設運営の円滑化に努め、区民ニーズに合う文化施設の機能、文化芸術事業の充実を図る。	推進	文化会館・グリーンホールに指定管理者制度が導入されて2年目を迎え、前年度よりも貸室利用率や自主事業の集客数を向上させ、民間ノウハウがさらに発揮できるよう連携及び調整を行った。 ・貸室利用率 文化会館47.5% グリーンホール76.7% ・自主事業集客数 18事業 7,614人	計画どおり進捗 指定管理者制度導入2年目を迎え、館内にお客様の声を伺う「ご意見箱」を設置し、利用者視点に立ったサービスの提供に努めるなど、初年度(平成23年度)の経験を活かした館の管理運営を行った。また、指定管理者が主催する公演についてもチケットが完売する事業があるなど、好評を博した。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成24年度		評 価
			年次 計画	事業実施状況	
14	区民文化講座 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	オペラ公演の合唱による参加、尺八等の伝統楽器講習などの文化芸術体験メニューを提供し、公募を通じて区民の文化芸術への関心を高め、活動のきっかけづくりと場の創出を図る。	推進	区民文化講座「尺八」は参加人数の減少により、「華道・茶道」講座に切り替えて実施。オペラとチアリーディングについては前年と同様に実施した。初年度として実施した「華道・茶道」講座は定員には満たなかったものの、日本の伝統文化を小・中学生が体験できたことは非常に有意義であった。 ・オペラ(文化会館) 6/3 28名 ・華道(文化会館) 7/24、7/31 14人 ・茶道(文化会館) 7/25、8/1 10人 ・チアリーディング (高島平民館) 7/1 28人	計画どおり進捗 前年度までの講座の中で参加者数の少なかった「尺八講座」を「華道・茶道講座」に切り替えて実施するなど、区民ニーズを捉えた文化芸術への関心が高まるきっかけ作りとなる場の提供を行った。
15	区民創作講座 社会教育会館	社会教育会館を利用するサークルや区内で学習活動を行うグループが、日頃の文化活動を区民と共有するため、自らの企画・運営により実施する講座・教室・フォーラム等の開催を支援する。	継続	(大原社会教育会館) 区民創作講座のうち、板橋区第二次文化芸術振興基本計画に該当する事業として、大原公開教室とボランティア・市民活動情報コーナーフォーラムがある。大原公開教室は、美術・工芸・レク・料理等多岐にわたる講座を延べ65回開催。ボランティア・市民活動情報コーナーフォーラムは板橋のまちを知るフォーラムとして、板橋の昔話をテーマに2回開催し、広く区民への参加を呼び掛けた。 (成増社会教育会館) サークル紹介講座でサークルの文化活動に参加する区民拡充のきっかけを提供し、成増サークル公開教室で1日に9講座を行って、広く区民に多様な文化活動をアピールし、文化活動への興味の喚起を図った。この2種の事業により、美術・工芸・レク・料理等の多岐にわたる講座を延べ69回開催した。	計画どおり進捗 (大原社会教育会館)利用サークル等に働きかけ、様々な内容の教室・フォーラムを開催した。1教室の定員を増やしたことにより、全体の参加者が増加した。 (成増社会教育会館)小・中学生等を対象とした講座や健康に関する講座など、多岐にわたる内容で開催したことにより、それぞれ盛況な講座となった。
16	学校開放 学校地域連携担当課	学校教育に支障のない範囲で、区内小・中学校の施設を身近なスポーツ・文化活動の場として開放し、活動への参加の機会を増やし、地域コミュニティの活性化を図る。	推進	学校開放を実施した。 学校開放実施校 75校 登録団体数 613団体 学校開放利用人数(子どもの遊び場除く) 436,160人	計画どおり進捗 地域コミュニティーの活性化を図るため、学校開放を実施した。利用者数が増加し、スポーツや文化活動が活発となり、区民参加の活動の機会が増え、地域の連携が強まった。

【文化芸術活動の発表の機会の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次計画	事業実施状況	
17	区民文化祭 文化・国際交流課	文化会館・美術館等を会場に、板橋区文化団体連合会の活動をはじめ、区民の多彩な文化芸術活動の成果を集中的に発表する機会を提供し、文化芸術に係る活動の活性化と意識の向上を図る。	推進	区、文化団体連合会、(公財)板橋区文化・国際交流財団との共催により、文化会館ほか区内施設等で、23団体による26事業を実施。文化連の活動のみならず、広く区民が参加することで、芸術文化の発表の場、交流の場となり、文化芸術に係る活動の活性化と意識の向上を図ることができた。 区民文化祭 10/5～11/25 観覧者数 217,234人	計画どおり進捗 10月から11月の期間に板橋区文化団体連合会、(公財)板橋区文化・国際交流財団との共催で区民文化祭を実施した。前年度に比し、参加人数、観覧者数ともに増加するなど、区民文化祭を通して、区民の文化芸術にかかるときの活動の活性化と意識の向上が図れた。
18	庁舎ギャラリー 文化・国際交流課	区役所庁舎の一面を活用し、板橋区文化団体連合会の活動をはじめとして区民の文化芸術活動の発表の場を提供し、庁舎を訪れる区民が身近に文化芸術に親しむことができる空間を演出する。	推進	文化団体連合会に事業委託し、グリーンホール1階ロビーにて美術・書道作品を3期に分けて展示。区民(現在は、美術・書道連盟から出品)に作品の発表の場を提供するとともに、来館者に芸術に触れる機会を提供した。 展示数 42点	計画どおり進捗 区民の文化芸術活動発表の場として、グリーンホール1階ロビーを提供するとともに、グリーンホールを利用するお客様にこれらの文化芸術作品に親しむ機会を提供した。
37 再掲	習い事はじめ 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	習い事は6歳の6月6日から始めると上達が早いという言い伝えを基に、満6歳の子どもを対象に、和太鼓などの文化芸術に関連する体験講習と、その成果を披露する発表会を実施する。	推進	再 掲	
19	平和絵画・原爆展 総務課	区内の小・中学生による、「戦争と平和」をテーマに描いた絵画の優秀作品の発表会を開催し、併せて、区内の戦災資料や原爆・空襲に関連したパネルを展示するなど、平和意識の醸成を図る。	推進	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画の優秀作品30点と戦災関係資料・パネル20点を展示。24年度はこれらに併せて板橋区が加盟している平和市長会議の加盟都市5,000突破記念原爆ポスターを展示した。 8/15～8/21 赤塚支所 来館者数 約800人	計画どおり進捗 小・中学生が「戦争と平和」をテーマに描いた絵画の優秀作品、戦災資料パネルの展示に加え、板橋区が加盟している「平和市長会議」の加盟都市5,000突破記念原爆ポスターを展示するなど、平和意識の醸成を図る平和絵画・原爆展を開催した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
20	★街並み景観写真展 都市計画課	建築物、道路空間、公園や自然などの様々な要素から、美しい、優れている、懐かしいと感じるまちの風景の写真展を開催し、街並み景観への関心と文化芸術に親しむ機会の充実を図る。	実施	<p>景観シンポジウム及び景観写真展を実施した。今年度は、写真展募集テーマを「通りから見える、素敵なお庭・生垣・壁面緑化などの緑」、「素敵な街路樹のある通り」とし、良好な景観に寄与している写真を集めた。優秀作品には、「板橋区長賞」、「板橋区景観審議会会長賞」、「板橋区景観アドバイザー賞」及び写真展当日の参加者に投票いただき、決定した「ふれあい賞」として、賞状及び記念品を贈呈した。</p> <p>・シンポジウム 3/22 グリーンホール2階</p> <p>・景観写真展 参加者 60人 応募 47作品 応募者17人</p>	<p>計画どおり進捗</p> <p>街並み景観への関心と文化芸術に親しむ機会を提供するため、景観シンポジウムにあわせて、応募47作品（応募者17人）による景観写真展を開催した。</p>
21	赤塚植物園講習室における作品展示 みどり公園課	緑をテーマ、素材とした作品展示を企画する区内在住・在勤・在学の個人またはグループを対象に、赤塚植物園講習室を無償で提供し、作品発表の場の創出により区民の主体的な文化芸術活動を支援する。	継続	<p>緑に関する作品展示を実施した。作品展示を通じて、個人、グループにおいては活動の発表の場を、来園した区民については緑化啓発の機会となった。</p> <p>展示会 計18回</p> <p>・ニリンソウ展 参加者2,309人</p> <p>・写真展 参加者4,177人</p> <p>・植物画展 参加者1,600人</p> <p>・華道展・植物の展示 参加者1,936人</p>	<p>計画どおり進捗</p> <p>緑をテーマ、素材とした作品展示、活動の場として、赤塚植物園講習室を提供するとともに、赤塚植物園を訪れるお客様に展示会を通して緑化啓発の機会を提供した。</p>
22	板橋音楽祭 生涯学習課	区内の中学生が日頃取り組んでいる、吹奏楽・合唱・茶華道などの文化部活動の成果を発表する機会を提供し、日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進する。	推進	<p>区立中学校全校(23校)が参加し、吹奏楽、合唱、華道、茶道の発表を行った。</p> <p>・音楽祭 11/10 文化会館 来場者数 3,000人</p>	<p>計画どおり進捗</p> <p>区内中学生の日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進するとともに、日頃の文化部活動の成果を発表する場として、9回目となる板橋音楽祭を開催した。</p>

(2) 歴史文化の記憶のつむぎ 【伝統文化の継承】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成24年度		評 価
			年次 計画	事業実施状況	
23	いたばし薪能 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流 財団	かがり火の中で、より すぐられた演者・演 目により作り出される 格調高い能舞台に 触れる機会を提供 し、日本の伝統文化 に対する興味と関心 を高める。	継続	いたばし薪能を実施した。集客 数が少ないため、25年度以降 は中止とする。 3/12 文化会館 入場者数 468人	概ね計画どおり進捗 日本の伝統文化に対 する理解を促し、興味 と関心を高めるため、 26回目となる「いたば し薪能」を開催した。 入場者数が年々落ち 込んでいる状況で、 25年度以降の公演は 中止し、計画の修正を 行う。
24	大歌舞伎 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流 財団	歌舞伎の魅力に触 れる機会を提供する ことにより、日本の誇 る伝統文化に対する 理解を促し、興味と 関心を高める。	継続	大歌舞伎を、予定どおり日曜 日開催した。集客もまずまずで あった。 7/29 文化会館 入場者数：昼の部925人 夜の部575人 出演者：尾上菊五郎ほか	概ね計画どおり進捗 日本の伝統文化に対 する理解を促し、興味 と関心を高めるため、 22回目となる「大歌舞 伎」を開催した。夜の 部は想定より入場者 が伸びなかった。
9 再 掲	★“サムライ文化と芸 術の世界” 郷土資料館	区内在任の甲冑師 や赤塚城戦国絵巻 武者行列サポート隊 の協力を得て、侍の 衣装・装具・武具等 の芸術的価値を再 現し、展示会や着付 け体験等を通して、 江戸時代を中心とす る“サムライ文化”を 発信する。	推進	再 掲	
25	初夏・秋の日本庭園 みどり公園課	水車公園内の日本 庭園・茶室を舞台 に、初夏は華道、秋 は茶道を主にした講 習会・華道展・茶会・ 屋外コンサートを開 催するなど、日本古 来の伝統文化に親 しむ機会を提供す る。	継続	「初夏の日本庭園」「秋の日本 庭園」とも計画どおり実施した。 ・初夏の日本庭園 5/19.20 華道・茶道 参加者 267人 ・秋の日本庭園 10/27 茶道・職員による庭園案内 屋外コンサート 参加者 374人	計画どおり進捗 日本庭園を活用して、 初夏の華道展、秋の 茶会、屋外コンサ ート、職員による庭園案 内を実施することによ り、日本古来の伝統 文化に親しむ機会を 提供した。
26	いたばしの郷土芸能 生涯学習課 板橋区文化・国際交流 財団	国指定の重要無形 民俗文化財や区指 定無形民俗文化財 の保存団体と連携 し、区内に伝承する 民俗芸能を鑑賞す る機会を提供し、伝 統文化の保護・継承 を図る。	推進	いたばしの郷土芸能を実施し た。 出演団体は、区指定無形民俗 文化財保存団体5、ゲスト団体 1(南田島雛子連足踊り保存 会)。 開催日：2/24 成増アクトホール 来場者数：229人	計画どおり進捗 区内に伝承する民俗 芸能を鑑賞する機会 を提供し、伝統文化の 保護・継承を図るた め、文化・国際交流財 団との共催による区指 定無形民俗文化財保 存団体の出演とゲスト 団体を招聘した「いた ばしの郷土芸能」を開 催した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
27	説経浄瑠璃鑑賞会 生涯学習課 板橋区文化・国際交流財団	都指定、かつ区登録の無形文化財保持者の説経浄瑠璃若松派三代目、若松若太夫を中心に、語り物芸能の源流をなす説経浄瑠璃の鑑賞会を実施し、貴重な民俗芸能の周知を図る。	推進	説経浄瑠璃観賞会を実施。出演者は、三代目若松若太夫、若松由太夫、ゲストは、竹間沢車人形保存会(車人形)。 開催日:1/12 成増アクトホール 来場者数:349人	計画どおり進捗 貴重な民俗芸能の周知を図るため、板橋区文化・国際交流財団との共催による「説経浄瑠璃観賞会」を開催し、身近な場所で観賞する機会を提供した。
28	ふるさと文化伝承事業 生涯学習課	民俗芸能が伝承されている地域内の小学校を拠点として、それらの学校の3年生または4年生を対象に、地域の民俗芸能保存団体と連携した体験学習を実施し、次世代への継承を図る。	推進	民俗芸能保存団体との連携による、ふるさと文化伝統事業を実施した。 ・実施校 5校 北野小・紅梅小・徳丸小・成増ヶ丘小・三園小 ・延べ16日間 ・参加児童数 延べ1,836人	計画どおり進捗 地域の民俗芸能保存団体と連携し、計画どおりの学校数と体験学習内容による、ふるさと文化伝統事業を実施した。

【文化財の保存と活用】

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
29	散策ツアー くらしと観光課	区内5地域(板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平)の名所・旧跡や文化財をはじめ、石神井川の桜やニリンソウ自生地等の季節の風物を含む区の観光コースを、いたばし観光ボランティア「もてなしたい」のガイドで散策する。	推進	石神井川お花見散策ツアー、春のニリンソウお花見散策ツアー、夏休み親子環境観察ツアー、板橋宿と紅葉の音無川散策ツアー、板橋七福神めぐり散策ツアー(2回)の年6回のツアーを実施した。 参加者数 168人	計画を超えて進捗 いたばし観光ボランティアによる当初計画どおりのツアーを実施しただけでなく、隣接区の観光ボランティアと協力して新規ルートを開拓するなど、質的向上を図ったツアーを実施した。
30	観光いたばしガイドマップ くらしと観光課	区内の歴史文化財、観光スポットやいたばしのいっぴんを全区地図上に表記し、四季の風物やおすすめのウォーキングルート等を掲載するなど、区の文化・観光を内外に紹介し、観光客の招致を図る。	継続	区内の歴史文化財、観光スポット、板橋のいっぴんのほか、産業観光である見学可能企業の一覧表を掲載し、デザインも変えて見やすくする工夫をした。 ・作成部数 16,000部	計画どおり進捗 デザインを変えて見やすくするなどの工夫を加え、前年同様の情報を掲載した「観光いたばしガイドマップ」を作成、配布した。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成24年度		評 価
			年次 計画	事業実施状況	
31	文化財ふれあいウィーク 生涯学習課	日頃は一般公開されていない貴重な区登録・指定文化財等を、地域・期間を設定して公開・紹介することにより、文化財に対する理解の促進と保護・継承の意識を高める。	推進	区内を板橋・上板橋・志村・赤塚の4地区に分け、その内の志村・上板橋地区の区登録・指定文化財の中から公開対象を選定し、文化財を解説ガイドを配置して公開した。 ・文化財ふれあいウィーク 10/20～11/18 来場者数 1,751人	計画どおり進捗 文化財に対する理解の促進と保護・継承の意識を高めるため、志村・上板橋地区の区登録・指定文化財の中から選定した文化財を、解説ガイドを配置して公開した。
32	埋蔵文化財教材使用 授業 生涯学習課	小学校6年生を対象に、遺跡発掘調査等で出土した土器や石器などを教材として区学芸員が出張授業を実施し、遺物に直接触れる機会を通して、地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進する。	推進	埋蔵文化財を使用した授業を、上板橋二小・蓮根第二小、新河岸小・北野小・志村第三小・三園小・高島平五小・蓮根小・富士見小・弥生小・下赤塚小・板橋第八小の12校にて実施した。 ・対象児童数 804人	計画を超えて進捗 地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進するため、学校側に複数の出張事業実施希望日を聞くなど、柔軟な対応を図り、児童が遺物に直接触れる機会を提供した。実施校も前年度の3校を大きく上回り12校で実施した。
33	文化財悉皆調査 生涯学習課	旧家の建替えや家屋の処分など、都市化で失われていく古文書等の有形文化財を把握し、適正に管理するため、所在、種類・内容等を悉皆調査し、文化財所在目録に登録する。	継続	既作成の調査リストから、資料所在確認が必要な調査対象地を選択し、赤塚・徳丸・成増地域に所在する旧家の蔵などの実地調査を実施。 実地調査件数:8件	計画どおり進捗 文化財所在目録に登録するため、赤塚・徳丸・成増地域に所在する旧家の蔵など8件の実地調査を実施した。

(3) 文化芸術の人そだて【次代の文化芸術を創造する人材の育成】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成24年度		評 価
			年次 計画	事業実施状況	
34	(仮称)子ども文化芸術参加体験プログラム 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	子どもを対象とする文化芸術に係わるワークショップや鑑賞会等を充実し、現行の事業を含め、子どもが見て、触れることができる多様な参加体験型事業の展開を図る。	実施	みなみ板橋おやこ劇場との共催事業により、子どもたちが参加すること、鑑賞することにより、青少年の健全育成に寄与した事業を展開した。 ①人形劇「食べたいなあ〜」、 「雨ふらんでケロ」 9/21 成増アクトホール 入場者数:114人 ②狂言「ラーメン忠臣蔵〜メンマの逆襲〜」 10/4 成増アクトホール 入場者数:429人	計画どおり進捗 「ふれあいこどもまつり」と題して、子どもの感性を磨く内容による参加型体験、鑑賞体験のできる公演を年2回実施した。
35	アウトリーチ事業の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	音楽・芸術・芸能等の活動者や区内の文化芸術団体などと協働し、学校や地域との連携により、子どもたちの文化芸術への興味や関心を高める出前事業を推進する。	実施	落語の出張高座を実施した。生の落語を見る機会のなかった子ども達には大変好評であった。 2/20 志村第三中学校 観覧者数:180人 (中学1年生全生徒172人、教師8人) 協力:板橋落語会メンバー (柳家小さん、柳家右太楼)	計画どおり進捗 板橋落語会メンバーの協力を得て、中学一年生を対象とした落語の出張高座を実施した。
36	子ども向けミュージカル 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	夏休みに家族を対象として、音楽・演劇の楽しさや子どもに夢と感動を伝える、児童演劇専門の劇団による本格的な子ども向けミュージカルの鑑賞会を実施する。	継続	夏休み期間中に例年依頼している劇団東少の「眠れる森の美女」の公演を実施した。今年度も集客に苦労した。 7/16 文化会館 来場者数:632人	概ね計画どおり進捗 夏休みに児童演劇専門の劇団によるミュージカル「眠れる森の美女」の鑑賞会を実施した。入場者が伸びなかった。
37	習い事はじめ 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	習い事は6歳の6月6日から始めると上達が早いという言い伝えを基に、満6歳の子どもを対象に、和太鼓などの文化芸術に関連する体験講習と、その成果を披露する発表会を実施する。	推進	習い事はじめは、例年好評を得ている事業で、24年度も3週に亘って開催し、最終日にはステージの上で太鼓の発表会を実施した。 ・講習会 5/20、5/27、6/2 高島平区民ホール 参加者:午前の部21人 午後の部21人 ・発表会 6/2 高島平区民ホール 観覧者数 延130人	計画どおり進捗 満6歳の子どもを対象に、3週にわたり和太鼓の体験講習や発表会を開催した。定員を超える応募があったため、定員を増やして実施した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次計画	事業実施状況	
38	戦国かぶと作り体験 郷土資料館	赤塚城の歴史を学ぶ戦国絵巻体験学習の一環として、夏休み期間中の小・中学生を対象に、区内の甲冑師が講師となり、ペーパークラフトによるかぶと作りの体験講習を実施する。	推進	親子を対象に「サムライの兜作り」を実施した。 7/21、7/28、7/29 参加者:5組10名	計画どおり進捗 親子による鎧や兜づくり体験を通して、赤塚城の歴史に触れるとともに、自作の兜で赤塚城戦国絵巻武者行列に参加した。
39	独楽(こま)回し遊び月間 子ども政策課	児童館、学童クラブの伝統遊び体験として、子どもたちに独楽(こま)の巻き方や回し方を教え、長回し比べなどの様々な遊び方を楽しむ。	継続	指導員やボランティアによる、昔の遊び体験を、12児童館で実施した。 対象月:1月 参加者数31回、745人参加	計画どおり進捗 12の児童館で指導員やボランティアによる昔の遊び体験を実施した。
40	オーケストラ鑑賞教室 学務課	小・中学生を対象に、オーケストラの生の演奏に直接触れる機会を通じて、子どもたちの豊かな感性を育み、音楽に対する知識や関心を高め、正しい鑑賞マナーを習得する。	推進	小・中学生を対象に、オーケストラ鑑賞教室を実施した。 小学校:53校 5/10、5/11 文化会館 中学校:23校 1/31 東京芸術劇場	計画どおり進捗 小・中学生を対象としたオーケストラ鑑賞教室を実施し、豊かな感情を育み、音楽に対する知識や関心を高める機会を提供した。
41	読書感想文コンクール 中央図書館	小・中学生の本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ・素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図るとともに、読書の感動を文章に表現することを通して、読解力や表現力を養成する。	推進	小中学生を対象に、読書感想文コンクールを実施した。 ・応募 小学校17,342点 中学校4,163点 ・表彰式 12/8	計画どおり進捗 区内小・中学校全校に参加を呼びかけ、小・中学生を対象とした読書感想文コンクールを実施した。前年度よりもさらに応募数が増えるなど、読書推進に寄与した。
22 再掲	板橋音楽祭 生涯学習課	区内の中学生が日頃取り組んでいる、吹奏楽・合唱・茶華道などの文化部活動の成果を発表する機会を提供し、日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進する。	推進	再 掲	

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次計画	事業実施状況	
28 再掲	ふるさと文化伝承事業 生涯学習課	民俗芸能が伝承されている地域内の小学校を拠点として、それらの学校の3年生または4年生を対象に、地域の民俗芸能保存団体と連携した体験学習を実施し、次世代への継承を図る。	推進		再掲
32 再掲	埋蔵文化財教材使用授業 生涯学習課	小学校6年生を対象に、遺跡発掘調査等で出土した土器や石器などを教材として区学芸員が出張授業を実施し、遺物に直接触れる機会を通して、地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進する。	推進		再掲
46 再掲	いたばし国際絵本翻訳大賞 いたばしボローニャ子ども絵本館	「ボローニャ児童図書展」に出展された絵本から、英語・イタリア語の課題絵本の感性豊かな翻訳作品を募集し、国際理解の推進を図るとともに、中学生部門を併設し、次代の文化芸術を創造する人材の育成を図る。	推進		再掲

【文化芸術を育てる担い手の育成】

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次計画	事業実施状況	
42	多文化共生の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	日本語学習、子育て・教育、地域での生活・活動等をテーマに、外国人と日本人が同じ区民として交流し、理解を深める多文化共生のまちづくりに向けた全庁的な取り組みの推進を図る。	推進	「板橋区多文化共生まちづくり推進計画」に基づき、外国人向け日本語教室などの講座や区民に多文化共生について啓発するイベントを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本語教室 3コース 115人 ・外国人によるスピーチ大会 171人 ・外国人相談会 30件19人 ・語学ボランティア 通訳24件 翻訳82件 ・多文化紹介シリーズ 2回 58人 	計画どおり進捗 「板橋区多文化共生まちづくり推進計画」に基づく、各部署の事業の推進や、板橋区文化・国際交流財団での外国人向け日本語教室などの講座や様々な啓発イベント等を実施した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
43	板橋新進音楽家フレッシュコンサート 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区内の新進音楽家を発掘するため、区内在住の勤在学の18歳以上を対象に、声楽、ピアノ等の楽器、アンサンブル、編曲のオーディションを行い、合格者による発表会を開催する。	推進	<p>応募者24人によるオーディションを実施し、9人が合格(ピアノ2人、声楽3名、ヴァイオリン2人、トランペット1人、サクソフーン1人)した。後日、合格者によるコンサートを開催した。</p> <p>・クラシック音楽オーディション 7/9 文化会館 応募者24人 合格者9人</p> <p>・クラシック音楽オーディション合格者コンサート 10/11 文化会館 出演者9人 入場者数192人</p>	概ね計画どおり進捗 区内の新進音楽家の発掘を図るためのオーディションを実施した。応募者24名中9名が合格し、後日、合格者によるコンサートを開催した。コンサートの観覧者数が少なかつた。
44	板橋落語会 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区内在住の若手落語家に、日頃の精進の成果を披露する機会を提供するとともに、落語会の開催を通じ「落語のまち」のPRの一翼を担う資源として位置づけ、区の魅力を発信する。	推進	<p>板橋落語会を、予定どおり、年3回開催した。集客もまずまずで、板橋在住の落語家による高座で大いに盛り上がった。</p> <p>①6/6 文化会館 170人 ②10/3 文化会館 196人 ③2/7 文化会館 254人</p>	計画どおり進捗 区内在住の若手落語家に日頃の精進の成果を披露する機会を提供するとともに、区の魅力を発信するため、「板橋落語会」を年3回開催した。
45	日本画教育法講座 美術館	小学校の図工担当教諭を対象に、子どもたちの日本画体験を推進する日本画キットを授業に活かす手法について専門家による講習を実施し、日本画教育を实践できる人材の育成を図る。	推進	<p>事業の選択の必要があり、実施にはいたらなかった。</p>	計画の見直し・繰り延べ 美術館の事業の見直しを検討する中で、日本画教育法講座の開催は、翌年度以降に繰り延べた。
46	いたばし国際絵本翻訳大賞 いたばしボローニャ子ども絵本館	「ボローニャ児童図書展」に出展された絵本から、英語・イタリア語の課題絵本の感性豊かな翻訳作品を募集し、国際理解の推進を図るとともに、中学生部門を併設し、次代の文化芸術を創造する人材の育成を図る。	推進	<p>いたばし国際絵本翻訳大賞の作品募集を実施した。</p> <p>募集期間:8/31～12/16 定員:英語1,000人 イタリア語280人</p> <p>申込者数:英語1,132人 イタリア語324人</p> <p>応募者数:英語653件 イタリア語219件 中学生部門23件 38人</p>	計画どおり進捗 英語部門、イタリア語部門及び中学生部門からなるいたばし国際絵本翻訳大賞の作品募集、表彰を行った。定員を超える申し込みにより、募集締切日前に応募を打ち切るほど盛況であった。また、中学生部門についても周知を工夫したことにより、前年度より参加者が増加した。

(4) 文化芸術の土づくり【多様な文化芸術情報の収集と発信】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成24年度		評 価
			年次 計画	事業実施状況	
47	★板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	板橋区文化・国際交流財団のホームページを立ち上げ、文化芸術等のイベントや区民参加型事業の催し、文化施設の利用、区民・区内芸術家等の文化芸術活動など、多彩な情報の効率的な発信を行う。	検討	文化芸術等のイベントや区民参加型事業の催し、文化施設の利用、区民・区内芸術家等の文化芸術活動、国際交流事業、多彩な国際交流の情報などを、HPを通して情報の効率的な発信を行っている。なお、国際交流のHPには英語、中国語、ハングル語のサイトを設けている。	計画を超えて進捗 26年度に予定していた財団ホームページの立ち上げを3年前倒しして、23年度から運用開始した。文化芸術イベントや区民参加型イベント、文化芸術活動、国際交流事業等、多彩な情報をわかりやすく提供した。
48	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシェフ・ボード」 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	板橋区文化・国際交流財団の文化芸術情報、区内外国人向けの生活情報・国際交流イベント等の情報誌を発行し、財団のホームページの構築と並行して、情報発信の充実を図る。	推進	財団情報誌「ふれあい」を隔月で発行し、156,800部を新聞折り込みや区内公共施設にて配付しており、財団の文化活動情報を提供している。また、国際交流の発行する「アイシェフ・ボード」は、毎月、区政情報、生活情報、国際交流イベント等を掲載したものを4言語で発行し、外国人への情報発信を行った。 ・ふれあい 総発行部数 164,000部 ・アイシェフ・ボード ルビ付き日本語 950部 中国語 850部 英語 800部 ハングル 800部	計画どおり進捗 隔月発行の板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」での文化活動の情報提供や、毎月4か国語で発行する「アイシェフ・ボード」での外国人向けの生活情報、国際交流イベント等の情報提供など、充実した情報発信を行った。
49	いたばしまちあるきマップ くらしと観光課	区内5地域別(板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平)に、区内観光の見どころ紹介のほか、交通機関、トイレ設置場所等を地図上に表記し、区内のまち歩きガイドとして観光の利便性の向上を図る。	継続	区内5地域別のマップを作成している。在庫残数の少ない、常盤台地区、志村地区、板橋地区のまちあるきマップを作成した。 作成部数 3地区 38,000部	計画を超えて進捗 従来からの区内の寺社仏閣、「いたばしのいっぴん」、産業観光施設である見学可能企業の掲載に加え、新たに区内の朝市マップを掲載したまちあるきマップを地区別に発行し、配布した。
30 再掲	観光いたばしガイドマップ くらしと観光課	区内の歴史文化財、観光スポットやいたばしのいっぴんを全区地図上に表記し、四季の風物やおすすめのウォーキングルート等を掲載するなど、区の文化・観光を内外に紹介し、観光客の招致を図る。	継続	再 掲	

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
50	学習・スポーツガイド 生涯学習課	区や区教育委員会 が主催する文化、ス ポーツなどの多様な 生涯学習に関する 講座・講習会・イベ ント等の情報誌を区 内施設で無料配布 し、区民の生涯学習 意識を喚起する。	継続	生涯学習に関するイベント等の 掲載されている、「学習・スポー ツガイド」を作成した。 春・夏号 2,400部 発行 秋・冬号 2,400部 発行	計画どおり進捗 区民が生涯学習につ いての情報を得やす いよう、平成24年度版 の「学習・スポーツガ イド」を作成し、区役 所本庁舎、区内各施 設で配布した。
51	生涯学習団体・サー クル名簿 生涯学習課	区内で活動する生 涯学習団体・サー クルの情報を名簿、区 ホームページ(希望 団体のみ)で提供 し、区民の生涯学習 活動のきっかけづく りと活動の推進を図 る。	継続	生涯学習団体・サークルの情報 を随時追加・更新を行い適 切な情報管理及び維持に努 め、区民の活動推進を促した。	計画どおり進捗 生涯学習団体・サー クル情報を随時追加・ 更新し、適切な情報 管理のもと、生涯学習 課窓口や区ホーム ページで提供した。

【文化芸術活動を支える財政支援の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成24年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
52	文化芸術活動振興助 成 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流 財団	文化芸術等の活動 を積極的に行う個人 または団体に対して 助成金を支給し、活 動の活性化を推進 するとともに、文化芸 術の創造基盤の充 実を図る。	推進	文化係30万円、国際交流20万 円の上限で、助成を行った。 ・スポーツ助成 7件 ・日本語教室 6団体 ・国際交流事業団体 1団体	計画どおり進捗 文化芸術等の活動を 積極的に行ったス ポーツ、日本語教室、 国際交流事業実施団 体に、板橋区文化・国 際交流財団より助成 金の支給を行った。
53	文化芸術活動振興顕 彰 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流 財団	区の文化芸術の振 興や地域文化の発 展、または国際交流 に貢献した個人や団 体を表彰し、業績を 顕彰する。	推進	文化、スポーツ、国際交流活 動で優秀な業績、成績を挙げ 地域文化の向上に寄与した区 民を顕彰した。 ・顕彰式 3/2 (文化会館) ・区民文化荣誉賞 文化部門2人 スポーツ部門1人 ・区民文化特別賞 スポーツ部門2人 ・区民文化優秀賞 文化部門1団体、1人 スポーツ部門1団体、12人 ・区民文化奨励賞 文化部門1団体、3人 スポーツ部門6団体、16人	計画どおり進捗 文化芸術、スポーツ、 国際交流活動で板橋 区の名声を高めた個 人・団体に対し、板橋 区文化・国際交流財 団が区民文化荣誉賞 などの顕彰を行った。

【文化芸術振興の推進体制の充実】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成24年度		評 価
			年次 計画	事業実施状況	
54	区内大学との文化芸術交流の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	大東文化大学・東京家政大学・淑徳短期大学など、区内大学の文化芸術の活動や学術研究、各大学が有する文化芸術資源・人材等の特性を活かし、文化芸術の交流を図り、事業の連携・協働を推進する。	実施	指定管理者に協力を依頼し、11月の和室シリーズで、大学と交流の事業を行う予定だったが、日程が折り合わず、実施できなかった。	計画の見直し・繰り延べ 前年同様、文化会館和室を利用した区内大学との交流事業(指定管理者自主事業)を行う予定であったが、大学側との日程が折り合わず、年度内に実施できなかった。
55	板橋区文化団体連合会の支援 文化・国際交流課	板橋区文化団体連合会に対する施設や資金等の支援を通して、区民文化祭・庁舎ギャラリー等の委託事業の円滑な運営、団体活動の活性化を促進し、区内の文化芸術意識の醸成を図る。	継続	共催事業である区民文化祭及び委託事業である庁舎ギャラリー事業において、負担金・委託費の支出に加え、庁内事務手続き等により支援した。	計画どおり進捗 板橋区文化団体連合会及び各連盟に対し、活動の場となる区施設の使用料の減免を行うなど、団体活動を側面から支援した。また、庁舎ギャラリー事業を委託した。
13 再掲	★指定管理者制度による施設運営の充実 文化・国際交流課	平成23年度から導入される指定管理者制度による文化会館・グリーンホールの施設運営の円滑化に努め、区民ニーズに適う文化施設の機能、文化芸術事業の充実を図る。	推進	再 掲	
56	★板橋区文化・国際交流財団の組織・機能の強化 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	平成24年4月をめどに板橋区文化・国際交流財団の公益財団法人化への移行を進め、これに伴い、当該財団の組織を見直し、文化芸術振興における機能を強化する。	実施	平成24年4月1日付で公益財団法人を取得することができた。国内外の交流及び文化活動を通して、区民の豊かな生活を実現することを基本理念とし、文化芸術振興施策の展開、多文化共生及び国際交流の推進に積極的に努めた。	計画どおり進捗 平成24年4月1日付で公益財団法人を取得し、文化芸術振興施策や多文化共生及び国際交流事業を積極的に推進した。
57	国際文化交流の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	カナダ・バーリントン市、北京市石景山区、イタリア・ポローニャ市等の姉妹・友好都市との交流、区民と区内在住外国人との交流の場の創出、国際理解教育など、国際文化の交流を推進する。	推進	友好都市との区民間の交流を支援するとともに区民ボランティアグループの企画などによる交流イベントや外国人ボランティア講師による小・中学生への国際理解教育を実施した。なお、友好都市北京市石景山区との交流15周年記念事業については、日中関係が微妙な時期であったため、石景山区の公式訪問団の来日や、「石景山区文化祭」を中止し、一部事業のみの開催となった。	計画どおり進捗 バーリントン市をはじめとした姉妹・友好都市との交流を推進するとともに、多くの区民、外国人が参加する国際交流イベントを実施した。

5 計画の修正について

板橋区第二次文化芸術振興基本計画は、平成23年度から平成27年度までを計画期間と定めており、平成25年度はその中間期にあたります。平成24年度の進捗状況調査を行う際に、本計画のPDCAサイクルの実効性をより高めるため、計画を前倒し・延伸した事業等についての年次計画の変更等についても調査を行いました。また、平成25年1月に策定された「いたばし未来創造プラン」との整合や、今日的な課題に取り組む新規事業についても確認を行い、これらの結果を基に、板橋区第二次文化芸術振興基本計画の追加・修正を行いました。

調査の結果、以下のとおり計画を修正します。

(1) 新規事業

平成25年度当初から始まる新規事業はありませんが、今後、南館の改築に伴い、設置が予定されているギャラリーモールを利用した、美術館・郷土資料館・植村冒険館収蔵品等の区内資源の有効活用による魅力の発信や、いたばし未来創造プランの成長戦略である美術館やいたばしローニャ子ども絵本館などの活動を通じた「アートによるまちおこし」、交流都市の観光資源とのコラボレーションを取り入れた「戦略的な都市交流の推進」、人材や知的資源を活かした「大学などとの戦略的連携」に向けた事業の展開を図ります。

また、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定したことにより、海外からのお客様が増加することが予測されるため、板橋区の伝統芸能・伝統工芸等をはじめとした歴史・文化・芸術・産業の魅力を区の内外に発信し、板橋区の魅力をさらに高めるとともに、公益財団の文化事業の活性化やスポーツを文化の領域として幅広く捉え直し戦略的に事業を展開することなど、多くの方が板橋区を訪れたいとする施策の推進に取り組んでいく予定です。

(2) 計画の前倒しとなった事業

事業No	47	事業名	板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築【新規事業】			
事業内容	板橋区文化・国際交流財団のホームページを立ち上げ、文化芸術等のイベントや区民参加型事業の催し、文化施設の利用、区民・区内芸術家等の文化芸術活動など、多彩な情報の効率的な発信を行う。					
担当所管	文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団					
年次計画	23年度	24年度		25年度	26年度	27年度
	検討	検討	当初	検討	実施	推進
			修正後	推進	推進	推進

【理由】

平成23年度より、板橋区文化・国際交流財団のホームページを立ち上げ、文化芸術等のイベントや区民参加型事業の催しの情報を発信したため。

(3) 計画を延伸した事業

事業No	4	事業名	「文化芸術月間」の事業展開【新規事業】			
事業内容	「文化芸術月間」を設定し、区民文化祭や区民まつり等との事業連携、区内の様々な地域・施設との協働の検討など、板橋区ならではの文化芸術による賑わいが感じられるイベントの集中展開を図る。					
担当所管	文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団					
年次計画	23年度	24年度		25年度	26年度	27年度
	検討	実施	当初	推進	推進	推進
修正後			検討	実施	推進	

【理由】

平成24年度実施の予定であったが、「いたばし未来創造プラン」の成長戦略と重点政策を十分踏まえ、平成26年度の実施へと繰り延べとした。

事業No	45	事業名	日本画教育法講座			
事業内容	小学校の図工担当教諭を対象に、子どもたちの日本画体験を推進する日本画キットを授業に活かす手法について専門家による講習を実施し、日本画教育を実践できる人材の育成を図る。					
担当所管	美術館					
年次計画	23年度	24年度		25年度	26年度	27年度
	推進	推進	当初	推進	推進	推進
修正後			検討	検討	実施	

【理由】

美術館事業を見直す中で、平成23年度から2年連続で計画の繰り延べとなっており、事業の進め方も含めて検討していくこととなったため。

(4) 事業終了となった事業

事業No	23	事業名	いたばし薪能			
事業内容	かがり火の中で、よりすぐれた演者・演目により作り出される格調高い能舞台に触れる機会を提供し、日本の伝統文化に対する興味と関心を高める。					
担当所管	文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団					
年次計画	23年度	24年度		25年度	26年度	27年度
	継続	継続	当初	継続	継続	継続
修正後			—	—	—	

【理由】

入場者が年々落ち込み、入場者収入に対する支出が赤字事業となっており、事業を中止することとなったため。

(5) その他の変更

①事業名の変更

変更前	変更後
No19 平和写真・絵画展	平和絵画・原爆展

【理由】

平成24年度より、「平和絵画・原爆展」として原爆に関する展示を行うこととしたため。

変更前	変更後
No43 クラシック音楽オーディション	板橋新進音楽家フレッシュコンサート

【理由】

平成25年度より、より適した事業名へと変更を行ったため。

変更前	変更後
No51 生涯学習関連団体・サークル名簿	生涯学習団体・サークル名簿

【理由】

平成23年4月策定の要領にて、「生涯学習団体・サークル名簿」としているため。

②事業内容の変更

事業番号12 「リラックスコンサート」

変更前	変更後
児童館によるプレママ&パパ講座の一環で、第一子の誕生を控えた夫婦向けに、妊娠中の不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるように、器楽合奏などの演奏会を開催する。	児童館による在宅子育て支援の一環として、 <u>子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるように、器楽合奏などの演奏会を開催する。</u>

【理由】

平成24年度より、プレママ&プレパパ講座受講者のみではなく、在宅で子育てをしている方もコンサートの対象とし、演奏会を行っているため。

事業番号26 「いたばしの郷土芸能」

変更前	変更後
国指定の重要無形民俗文化財や区登録・指定無形民俗文化財の保存団体と連携し、区内に伝承する民俗芸能を鑑賞する機会を提供し、伝統文化の保護・継承を図る。	国指定の重要無形民俗文化財や <u>区指定無形民俗文化財</u> の保存団体と連携し、区内に伝承する民俗芸能を鑑賞する機会を提供し、伝統文化の保護・継承を図る。

【理由】

区指定無形民俗文化財保存団体のみで、区登録・無形民俗文化財保存団体は存在しないため。

6 次期計画の策定に向けて

平成23年3月に策定した現在の板橋区第二次文化芸術振興基本計画は、平成27年度末をもって5年間の計画期間が終了するため、平成28年度を初年度とする新たな文化芸術振興基本計画の策定に向け、準備を進めていきます。

他計画期間との関連図

